

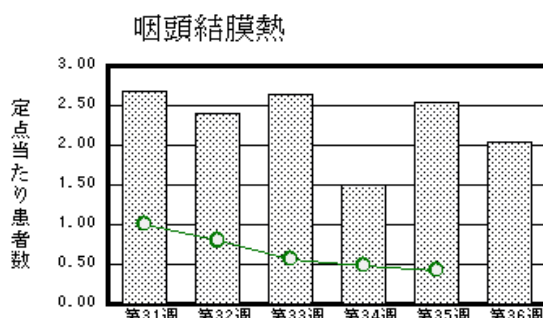
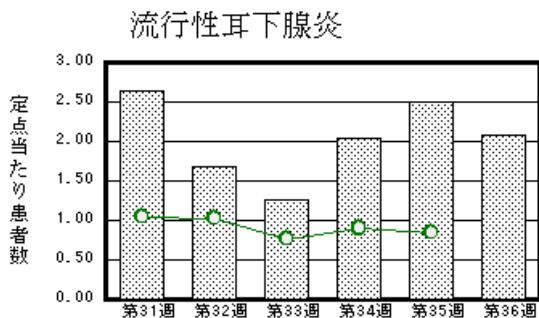
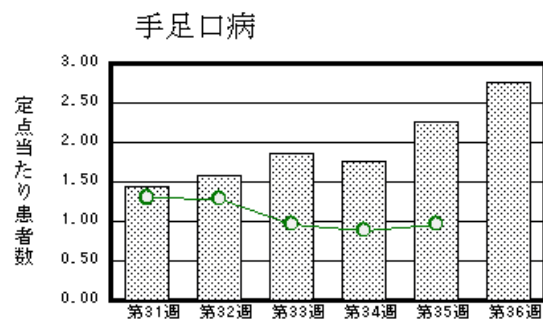
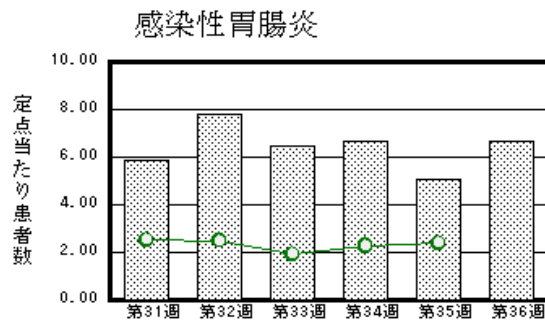
福井県感染症発生動向調査速報

<<平成16年>>

<週報> 第36週 (平成16年8月30日～9月5日) 発行日: 平成16年9月7日
 <月報> 第8月 (平成16年8月1日～8月30日) 発行: 福井県福祉環境部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎146名(6.64名) 手足口病61名(2.77名) 流行性耳下腺炎46名(2.09名) 咽頭結膜熱45名(2.05名) 水痘32名(1.45名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎24名(1.09名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(146名) 手足口病(61名) 流行性耳下腺炎(46名) 咽頭結膜熱(45名) 水痘(32名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(24名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は146名です。定点あたり患者報告数は増加しました(5.09名 6.64名)。地域別にみると福井地区15.0名、坂井地区7.33名、二州地区2.33名の順となっています。
4. 【手足口病】報告数は61名です。定点あたり患者報告数は増加しました(2.27名 2.77名)。地域別にみると丹南地区6.0名、奥越地区4.5名、福井地区2.86名の順となっています。
5. 【流行性耳下腺炎】報告数は46名です。定点あたり患者報告数は減少しました(2.5名 2.09名)。地域別にみると二州地区5.0名、福井地区2.71名、若狭地区2.0名の順となっています。
6. 【咽頭結膜熱】報告数は45名です。定点あたり患者報告数は減少しました(2.55名 2.05名)。地域別にみると丹南地区5.6名、福井地区1.86名、奥越地区1.0名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2004年第34週号(8月16日～8月22日)要点

発生動向総覧	<第34週> 手足口病一定点当たり報告数は第20週から第29週まで緩やかに増加した後、第30週からほぼ横ばいで推移したが、第33週からは減少している/その他最新動向
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症> 2004年第34週の現段階での報告数は202例で、1週間当たりの報告数は第30週を除き、第29週以降ほぼ同数で推移している
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2004年/ヘルパンギーナ患者から分離されているウイルス 2004年/無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス2004年
速報	今夏の手足口病、ヘルパンギーナ患者からのウイルス検出状況ー愛知県/今夏のエンテロウイルス検出状況ー愛媛県
海外感染症情報	ドイツでの海外渡航関連A型肝炎患者の発生:国際的警告/中国での鳥インフルエンザ流行/スーダンでのE型肝炎流行/ギニア、マリ、スーダンで新たなポリオ患者が確認された
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)		
患者	男児 1名	既届出患者接触者 1名	女児 1名
主な症状	血便、下痢	症状なし(無症状病原体保有者)	発熱、腹痛、下痢および嘔吐
感染原因・感染経路	調査中		
平成16年	福井県	有症者23人、無症者11人(第36週:9月5日現在)	
届出累計	全国	2,545人(第35週:8月29日現在)	
平成15年同時期届出累計		有症者12人、無症者7人(第36週)	

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成16年 第36週 平成16年8月30日(月)~平成16年9月5日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(35週)	
小児科 (29)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)									7 0.00	
	RSウイルス感染症									19 (33週)	
	咽頭結膜熱	13 1.86	1 0.33	1 0.33		2 1	28 5.6	45 2.05	56 2.55	1292 0.43	
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	4 0.57	2 0.67	3 1		7 3.5	8 1.6	24 1.09	13 0.59	1502 0.49	
	感染性胃腸炎	105 15.00	22 7.33	7 2.33		4 2	8 1.6	146 6.64	112 5.09	7208 2.37	
	水痘	19 2.71		3 1	2 1	2 1	6 1.2	32 1.45	36 1.64	1427 0.47	
	手足口病	20 2.86		2 0.67			9 4.5	30 6	61 2.77	50 2.27	2938 0.97
	伝染性紅斑	2 0.29		1 0.33				3 0.14	5 0.23	591 0.19	
	突発性発しん	7 1.00		1 0.33		1 0.5	4 0.8	13 0.59	28 1.27	2825 0.93	
	百日咳	1 0.14						1 0.05	1 0.05	73 0.02	
	風しん									29 0.01	
	ヘルパンギーナ	2 0.29	1 0.33	3 1				6 0.27	9 0.41	2251 0.74	
	麻しん(成人麻しんを除く)									13 0.00	
眼科 (3)	流行性耳下腺炎	19 2.71		15 5	4 2	1 0.5	7 1.4	46 2.09	55 2.5	2591 0.85	
	急性出血性結膜炎									15 0.02	
基幹 (6)	流行性角結膜炎	2 1.00						2 0.67	1 0.33	573 0.90	
	細菌性髄膜炎	2 1.00						2 0.33		8 0.02	
	無菌性髄膜炎									30 0.06	
	マイコプラズマ肺炎								4 0.67	104 0.22	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									4 0.01	
成人麻しん									0		

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第34週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成16年第36週 平成16年8月30日(月)～平成16年9月5日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				3	2			2	1					6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満		2		11	3	6		9						12ヶ月未満								
1歳		1歳		8	1	37	10	15	1	2			2	4	1歳				1					
2歳		2歳		11	1	11	10	13					1	5	2歳									
3歳		3歳		6	1	24	1	15	1				2	10	3歳									
4歳		4歳		6	6	10	2	4	1				1	6	4歳									
5歳		5歳		7	5	11	2	7						9	5歳									
6歳		6歳		1	2	8	1	1						7	6歳									
7歳		7歳		2	1	5								1	7歳									
8歳		8歳			1	8								3	8歳									
9歳		9歳			1	5								1	9歳									
10～14歳		10～14歳		1	3	4									10～14歳									
15～19歳		15～19歳			1	4									15～19歳									
20～29歳		20歳以上		1	1	5	1								20～29歳									
30～39歳															30～39歳									
40～49歳															40～49歳			2	1					
50～59歳															50～59歳									
60～69歳															60～69歳									
70～79歳															70歳以上									
80歳以上																								
合計		合計	0	45	24	146	32	61	3	13	1		6	46	合計			2	2					
前期計		前期計	0	56	13	112	36	50	5	28	1		9	55	前期計			1				4		
当期間/前期	***	当期間/前期	***	0.8	1.85	1.3	0.89	1.22	0.6	0.46	1	***	0.67	***	0.84	当期間/前期	***	2	***	***	0	***	***	
増減数		増減数		-11	11	34	-4	11	-2	-15			-3	-9	増減数			1	2		-4			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成16年8月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	4	2	2		1		2		9	2	2				
坂井	1					1		1		2		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	3								3		1				
合計	5	7	2	2		2		3		14	2	6	28	8		36
前期計	5	4	6	1		2		9		16	6	6	22	17		39
当期間/前期		1.75	0.33	2	***	1	***	0.33	***	0.88	0.33		1.27	0.47	***	0.92
増減数		3	-4	1				-6		-2	-4		6	-9	0	-3

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2	1	1		1		1		5	1	2				
坂井	1					1		1		2		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	3								3		1				
合計	5	1.4	0.4	0.4	0	0.4	0	0.6	0	2.8	0.4	6	4.67	1.33	0	6
全国7月	921	1.65	2.22	0.36	0.57	0.35	0.33	1.44	0.34	3.8	3.46	469	3.76	0.84	0.14	4.74

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													2	2		4
1歳~4歳													6	2		8
5歳~9歳													2			2
10歳~14歳																
15歳~19歳								1		1						
20歳~24歳		1	1							1	1					
25歳~29歳		2	1					1		3	1					
30歳~34歳		2						1		3						
35歳~39歳		1				2				3						
40歳~44歳													1			1
45歳~49歳		1								1			2			2
50歳~54歳				1						1						
55歳~59歳													2			2
60歳~64歳					1					1						
65歳~69歳													1			1
70歳以上													12	4		16
合計		7	2	2		2		3		14	2		28	8		36
前期計		4	6	1		2		9		16	6		22	17		39
当期間/前期		1.75	0.33	2	***	1	***	0.33	***	0.88	0.33		1.27	0.47	***	0.92
増減数		3	-4	1				-6		-2	-4		6	-9	0	-3

***は前期計が 0 のとき